http://www.nagasaki-hp.jp

医療法人 厚生堂
長崎病院
長崎病院 情報誌

むつみ

vol. 88
2016.9

肺炎球菌ワクチンについて

内科医師　向田　賢市

高齢者の肺炎による死亡が増えています

かつて日本人の三大死因は癌、心疾患、脳血管疾患でしたが、平成23年に肺炎が脳血管疾患を抜いて死因の第三位となりました。

肺炎による死亡者数の増加は人口の高齢化によるものと考えられます。わが国の肺炎による死亡者は年間12万人に上り、このうちの95%以上が65歳以上の高齢者です。

肺炎球菌とは

肺炎の原因微生物として最も多いのが肺炎球菌です。肺炎球菌は主に乳幼児の鼻咽頭に高頻度に保菌されており、肺炎のみならず中耳炎、副鼻腔炎、髄膜炎などの原因にもなります。

肺炎球菌は細菌表面の構造の違いにより94種類に分類され、そのうちの30種類に病原性があるとされています。

肺炎球菌による肺炎は重症化しやすく、また、抗生剤の効きにくい耐性菌も出現しています。そのためワクチンによる予防が、とりわけ死亡率の高い高齢者において重要となります。

肺炎球菌ワクチンは定期接種です

平成26年10月より、65歳以上の成人を対象として肺炎球菌ワクチンの定期接種が開始されました。平成26年10月1日～平成31年3月31日までの間、各年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方で、過去に接種を受けていない場合に1回、公費助成で肺炎球菌ワクチンを接種することができます。

肺炎球菌ワクチンには2種類あります

肺炎球菌ワクチンには「ニューモバックスNP」と「プレベナー13」の2種類があります。

ニューモバックスNPは23種類の肺炎球菌に有効なワクチンであり、これは成人の重症肺炎球菌感染症の約7割をカバーするとされています。高齢者の定期接種ワクチンとして使用されています。予防効果は約5年で、接種から5年を経過した場合は再接種が勧められます。

費用は定期接種で4,600円、自費だと7,636円です。

プレベナー13は、従来のニューモバックスNPでは免疫をつけることのできなかった、免疫機能の未熟な乳幼児にも使えるよう開発されたワクチンです。13種類の肺炎球菌に有効であり、うち12種類はニューモバックスNPと共通です。

プレベナー13は小児の重症肺炎球菌感染症の約7割をカバーするとされています。乳幼児の定期接種ワクチンとして使用されていますが、65歳以上の成人にも使用が認められています。

免疫効果が持続するため、ニューモバックスNPのような再接種は不要です。費用は自費で10,390円です。

両ワクチンの連続接種がより効果的です

ニューモバックスNPとプレベナー13の両ワクチンを連続接種することにより、肺炎の予防効果は増強すると考えられていますが、実際の効果を証明した臨床データは国内外を通じて今のところありません。

アメリカでは65歳以上の成人に対してニューモバックスNPとプレベナー13の連続接種が推奨されています。わが国では推奨でなく参考意見に留まっていますが、少なくともCOPD（慢性閉塞性肺疾患）や肺気腫など肺に何らかの基礎疾患を持つ65歳以上の方は、両ワクチンの連続接種が望ましいでしょう。

連続接種の方法

連続接種する場合は、プレベナー13を先にニューモバックスNPを後に接種するほうが、より効果は高まるとされていますが、どちらを先に接種しても構いません。

定期接種の対象年齢であればニューモバックスNPを先に、そうでなければプレベナー13を先に接種するとよいでしょう。いづれの接種にも電話予約と医師の診察が必要です。

プレベナー13を先にニューモバックスNPを後に接種する場合は6ヵ月以上、逆の場合は1年以上の間隔を空けて打ちます。

インフルエンザワクチンもお忘れなく

インフルエンザウイルスは気道の防御機能を強く障害するため、インフルエンザ罹患後には肺炎が起きやすくなります。

インフルエンザワクチンとニューモバックスNPの併用が、肺炎を抑制し、さらには死亡率を下げるという臨床データがあります。毎年秋にはインフルエンザワクチンも接種しましょう。

特集 認知症について（各論その4）

グループホーム あいあいホームながさき 施設長　荻原　恵介

グループホームとは

少人数で家庭的な雰囲気の中、認知症の方がサポートを受けながら共同生活を行う場所です。共同生活を行う上で役割の獲得は関係作りの大きなポイントになります。主婦として毎日の食事を作っていらっしゃった方は料理が得意です。一方、社交的でおもてなしが好きだった方はテーブルセッティングで一役買ったりします。このようにその人の得意な役割を見つけて発揮できる場面を考え『共に暮らしていく為の関係作り』をしていく事もグループホームの大きな課題といえます。

『共に暮らしていく為の関係作り』

人が人をサポートしていくには関係性の構築が不可欠です。認知症の方との関係作りには様々な技法がありますが、その中から『ユマニチュード』をご紹介させて頂きます。

この『ユマニチュード』は援助関係の『絆』が大きなテーマとなっています。

『ユマニチュード』とは

ユマニチュードとは「人間らしくある状態」として命名されました。様々な機能が低下して他者に依存しなければならない状況になったとしても、最後の日まで尊厳を持って暮らし、その生涯を通じて人間らしい存在であり続けることを支えることです。介護者が「あなたの事を私は大切に思っています」というメッセージを常に発信し続け「人間らしさを尊重し続ける状況」を作ります。これがユマニチュード状態です。

以下、ユマニチュードの四つの柱に沿った当ホームでの平成17年より続く取組について触れてみたいと思います。

①「見る」事の大切さ

あいあいホームではご入居者様と同じ目線でお話します。「おはようございます。いいお天気ですね。」等の挨拶も後方から話しかける事はありません。食事介助も同じ高さで同じ席に座り目線を合わせて行います。どんなに忙しくても立ったまま介助をすることはありません。また、夜間も暗闇からいきなり職員が出てきたらびっくりしますね。夜間に居室から出てきたご利用者様を見かけたら遠くから手をふり、自分の存在を確認してもらってから話しかけます。視線を掴んでからコミュニケーションがスタートします。その人を「見ない」で介助するという事は「そこにあなたは存在していない」というメッセージを送っている事になりかねません。

②「話す」事の大切さ

優しく、穏やかに、愛情深くお声掛けします。あいあいホームでは入浴や食事の際も冗談を交えながらの会話で笑顔が絶えません。それがお話しすることが難しいご利用者様であっても、予告と実況を踏まえてお話します。「今から手を洗いますね」「しっかり腕が上がってますね」など「あなたはここにいる」というメッセージを伝え続けます。

③「触れる」事の大切さ

優しさ、喜び、慈愛、信頼を込めて触れます。人は触れられる事により安心感を得ます。また、私達は親指を使わないケアを心掛けています。歩く時に支えようとして親指を使い手首を掴む事は連行されているようなネガティブなイメージを与えてしまいます。支える時は手を添える事から始め、腕を掴む事はしません。身体に触れる時は徐々に広い範囲で、優しく、ゆっくりとタッチしていきます。指先ではなく掌を上手に使うのがポイントです。

④「立つ」事の大切さ

人間の尊厳は立つことによってもたらされる側面が非常に強く、ベッドで横になっている時と立っている時では情報量や視線を受ける事、話しかけられる事、触れられる事も大きく差が出ます。寝たきりの方には座って頂ける様促します。車椅子の方にはテーブルに着く際に椅子に座り替えて頂きます。そこには「立つ」という動作が生まれ本来の力を取り戻すきっかけとなります。

最後に～人を尊重するということは～

相手を大切に思う「気持ち」が伝わる事によって、人として尊重されていると受止めて頂けるのではないでしょうか。だからこそ私達はユマニチュードを意識してご入居者様にとって心地よい関係（絆）を築き、活き活きとした暮らしを継続できることを目指していきたいと思います。

健康コラム

ご存知ですか? 地域連携室!!

地域連携室　社会福祉士　　上田　亜季

地域連携室には私たちがいます!!

長崎病院の地域連携室には、医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)2名、看護師1名が所属しています。長崎病院に通院・入院されている患者様、ご家族が少しでも不安のない生活を送っていただけるよう、笑顔での対応を心がけています。

地域連携室って何をしているところ?

長崎病院地域連携室の仕事は大きく分けると、
①他医療機関からの転院相談窓口　②入院患者様の退院支援　③医療・介護・福祉に関する相談対応
等を行っています。

❶他医療機関からの転院相談窓口について

地域の医療機関からの転院相談に応じています。例えば、大きな総合病院で急性期治療を終えられた患者様に、まだ入院継続の必要がある時に、その入院しておられる病院の地域連携室から連絡をいただき、転院の調整をしています。

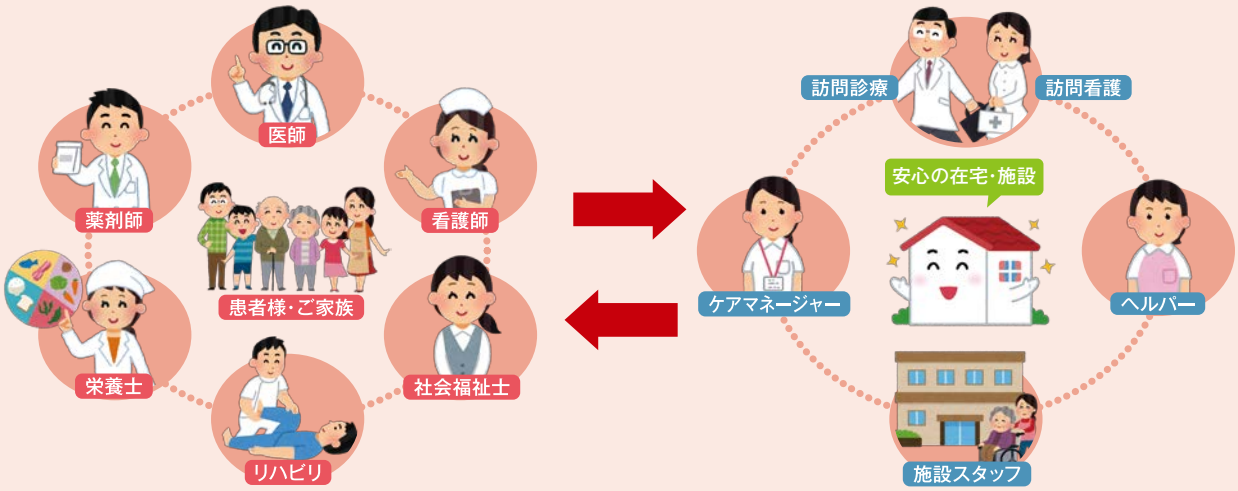
❷入院患者様の退院支援について

入院された患者様が、退院後も住み慣れた場所で生活できるよう、入院早期から退院後の過ごし方について、ご相談をお受けしています。

安心の退院にむけて、院内スタッフをはじめ、地域のかかりつけ医、介護サービス事業者、介護施設等と連携をしています。

例えば当院では、下の絵のように患者様とご家族を中心とした多職種チームで相談しあい、必要に応じケアマネージャーなど在宅チーム(施設含む)と共同で退院前カンファレンスを行っています。

このように地域連携室は、院内チームと在宅チーム(施設含む)をつなぐ役割を担っています。



❸医療・介護・福祉に関する相談対応について

病気は予期せず身に降りかかってくるものです。病院に来られる患者様・ご家族には、療養生活において様々な「困った!」があると思います。

「医療費が高いなぁ・・・」「なにか使える制度はあるのかしら?」「ヘルパーやデイサービスを使ってみたい」
「施設について知りたい」「誰に相談したらいいかわからない」等々

地域連携室は **長崎病院1階** にあります。どうぞ、お気軽に声をかけてくださいね。

お知らせ

糖尿病教室『糖尿病をよく知ろう』
糖尿病食を実体験する会

管理栄養士の指導によるバランスの良い食事をお弁当形式で
実体験する会です。

日　時：11月19日（土）　11：30～13：30
場　所：長崎病院ヘルスケアセンター1階
対象者：どなたでも（ご自身の食事に興味のある方）
講　師：管理栄養士3名
定　員：25名（先着順）　　参 加 費：700円（食事代として・当日徴収）
〆　切：11月14日（月）　　申込み先：長崎病院 外来受付

お問い合わせ　長崎病院 栄養管理室　082-208-5801（代）

禁煙外来のお知らせ

当院では一定の条件のもと保険による禁煙治療ができます。
医療スタッフとともに禁煙にチャレンジしましょう。
禁煙外来は予約が必要です。詳しくは外来受付までお問い合わせください。

お問い合わせ　長崎病院 外来受付　082-208-5801（代）

J.M.S ジャパン・マンモグラフィーサンデー（乳がん検診）
10月16日（日）当院実施分は定員となり締め切りました。

来年度は平成29年10月15日（日）実施の予定です。

お問い合わせ　長崎病院ヘルスケアセンター　082-208-5791

外来担当医表

診療時間　午前8:30～12:00／午後2:00～5:30

		月		火	水	木	金	土	
午前	内 科【第1診察室】	住 田		長 崎	原	住 田	長 崎	原	
午前	内 科【第2診察室】	松 本（第1週）	原（第2・3・4・5週）	片 倉	向 田	熊 谷	北垣内	住 田（第1・3週）	向 田（第2・4・5週）
午前	皮膚科・熱傷【第3診察室】	入 福		身 原	身 原	身 原	身 原	身 原（第1・3・5週）	高 萩（第2・4週）
午後	内 科【第1診察室】	北垣内		向 田	片 倉	向 田	熊 谷	片 倉（第1・3・5週）	熊 谷（第2・4週）
午後	内 科【第2診察室】	松 島【神経内科】				北 村【神経内科】	箱 田【リュウマチ・痛風】（隔週）＊		
午後	皮膚科・熱傷【第3診察室】	浪 花		鍋 島	大 谷 熱傷のみ	高 荻	平 川	長 崎 熱傷のみ	

○熱傷（やけど）は全日診療しています。皮膚科は　　で塗ってある日のみです。【　　】は専門外来です。
＊診察週が変動しますので事前にお問い合わせください。
○都合により急遽担当医が変更する場合がございますので、お問い合わせください。電話082-208-5801　外来受付まで

2016年9月現在

■長崎病院のめざす〔地域医療〕〔包括医療〕

長崎病院ヘルスケアセンター
（人間ドック・健診施設機能評価認定優良施設）
☎082-208-5791（代）

内科（循環器・呼吸器・糖尿病など）
皮膚科・熱傷センター
☎082-208-5801（代）

リハビリテーション
（理学療法・作業療法・言語療法）
☎082-208-5801（代）

トータルヘルスセンター HOPE
（厚生労働省指定 運動療法施設）
☎082-238-1756

広島市中広地域包括支援センター
☎082-509-0288（担当:佐古・中村・中本）

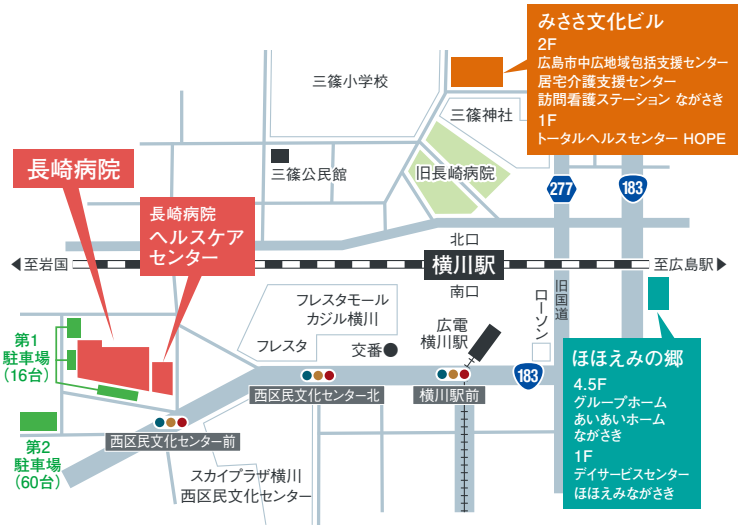
居宅介護支援センター
☎082-230-8181（担当:滋野）

訪問看護ステーション ながさき
☎082-230-8183（担当:久保田）

グループホーム
あいあいホームながさき
☎082-532-6636（担当:荻原）

デイサービスセンター
ほほえみながさき
☎082-532-6630
（担当:安永・横地）

医療法人 厚生堂
長崎病院
〒733-0013 広島市西区横川新町3番11号
JR横川駅 南口より西へ徒歩3分、
西区民文化センター向い
駐車場完備
TEL 082-208-5801（代）
FAX 082-208-5821

診療時間　午前8時30分～12時/午後2時～5時30分　　休診日　日曜日・祝祭日

ホームページ　http://www.nagasaki-hp.jp
長崎病院 広島　検索